

東大阪市立高井田中学校職業講話 活動報告

(一社) 大阪府作業療法士会事業部作業療法推進活動部門

重田 寛人 (北大阪警察病院)

●日時：平成 28 年 10 月 14 日（金） 13：40～15：10

●場所：東大阪市立高井田中学校

●講話参加職種

製造業、消防士、寿司職人、看護師、カメラマン、作業療法士の 6 職種

●参加学生（2部構成）：1回目：14名・2回目：20名 計 34名

●講話内容

- ・リハビリテーションの全体的な成り立ちと作業療法士の仕事の特徴紹介。
- ・病院での作業療法の仕事内容や役割、また実際の患者事例報告。
- ・働く事への理解、やりがいについて。

●学生の反応

講話は 2 部構成（前半：13:40～14:20・後半：14:30～15:10）であり、前半・後半で学生が入れ変わるという流れで行われました。事前アンケートで作業療法について、「分からない」「何かを作業する人」「手当する人」など具体的に作業療法のイメージをできる学生は一人もいない現状でした。動画や実技（自助箸体験、片麻痺を想定した更衣体験）も取り入れながら講話を進めていく中で、興味をもって講話内容を熱心に記録し、講話後に積極的に質問してくれる学生もいました。講話後のアンケートでは、「心と体が不自由な人が生活しやすいように助けたり、アドバイスする職業」「人の笑顔を取り戻す。カッコいい。素敵な仕事」「あまり知られていないけど、ないと困る仕事」など意見があり、34名全員が作業療法の仕事のイメージができたと答えてくれました。

●講話風景

